# 算数科 小学校 3年

# 単元名「あまりのあるわり算」

### 【本時の目標】

○余りを切り上げて処理する問題を解く。

# 単元の流れ

### 【第1時】

余りのあるわり算についての動機付けをする。

### 【第2時】

包含除で余りのあるわり算の意味を理解する。

#### 【第3時】

余りは、いつもわる数よ り小さくなることを理 解する。

### 【第4時】

筆算での計算方法を 知る。

### 【第5時】

余りのあるわり算の 計算をする。

### 【第6時】

余りのあるわり算の 答えの確かめをする。

### 【第7時】

練習問題を解く。

### 【第8時】

余りを切り捨てて処 理する問題を理解し、 解く。

マァ

### 【第9時】

余りを切り上げて処理する問題を理解し、 解く。

【第 10、11 時】 練習問題を解く。

### 【第 12 時】

評価テストをする。

# 本時の流れ

### 復習

めあての把握

・本時のめあてを知る。

前時の復習をする。

### 【めあての把握】

分かっていること、たずねていることを確認し、場面のイメージを持たせ、「みんな座るために、あまっている人をどうしたらよいのか」という課題をもたせる。

### 【めあて】

あまりをどうすればよいか考えよう。

# 自力解決ペア交流

### 【発問】

みんな座るには、長いすは何きゃくいるか 考えてみよう。

### 【自力解決】

自分なりに図や言葉で表現させ、余り をどうするか考えさせる。

### 【ペア交流】

自分の言葉で、相手に伝えられるよう助言する。

図や説明が分からなかった児童には友 達の意見をヒントに考えさせる。

### 集団解決

・式で出る答えと、問題 の答えが違うことの理 由を考える。

### 【発問】

長いすが何きゃくいるのか、自分の考え を発表しよう。

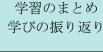
#### 【話合い】

自分の考え方を、図を使って説明させる。友達の考えを自分の考えと比べながら聞き、余りを切り上げることに気付かせる。

2 1 このボールをはこに 6 こずつ入れます。ぜんぷのボールをはこに入れるには、 はこは何はこいりますか。

# 【振り返り】

本時の学習で分かったこと、大切なことを書かせる。



適用問題

